

愛媛大学×愛媛県コラボ企画「提案募集を活用した地域課題解決プロジェクト」

- 愛媛大学と愛媛県は提案募集を基軸とした連携を昨年度から重ねてきており、今年度は、八幡浜市の商店街でのフィールドワーク等を通じ、提案募集による地域活性化の方策について検討。
- 活動報告会では、現地の声から発見した制度上の課題等について発表した。 今後は、今回発表された提案のタネを元に、自治体による提案に向けた検討が行われる予定であり、内閣府としても積極的に協力していく方針。

報告会の概要

- ◆日 時：令和元年10月30日（水）10:00～12:00
- ◆場 所：愛媛県水産会館 6階大会議室
- ◆参加者：約80名（愛媛県職員、愛媛県市町職員、教育関係者等）
- ◆基調講演：内閣府地方分権改革推進室 参事官 萩原 英樹
参事官補佐 舘澤 清城
調査員 染野 遥

◆学生による報告

「八幡浜市の商店街の実態調査及び制度的課題の抽出」

- ・街中で楽しめる食の参加型イベントの企画を提案
- ・体験観光で使用する遊漁船に関する支障を発見



内閣府からの講義の状況

大学生による活動報告の状況

参加した方の意見

<学生の声>

提案募集制度をうまく活用して、地域がより暮らしやすい場所になるように主体的に行動していきたい。

<大学の声>

学生たちにとって貴重な経験になった。今後の活動においても、提案募集制度に絡む課題を発見したら、自治体関係者に働きかけを行いたい。

<参加者の声>

商店街の活性化については、解決策が見当たらずに苦戦していたが、今回の発表を聞いて、制度を変えることが突破口になることがわかった。

【「提案募集を活用した地域課題解決プロジェクト」プログラム概要】

プログラム	実施日	内容
地方分権改革セミナー	7月10日（水）	内閣府及び愛媛県より、提案募集方式や空き家・空き店舗の状況について説明。
フィールドワーク	7月31日（水） 9月27日（金） 10月4日（金） 10月16日（水）	八幡浜市役所・八幡浜商店街にて、実態把握のための調査を実施。愛媛県職員、八幡浜市役所職員が提案検討に向けてアドバイスを実施。
活動報告会	10月30日（水）	活動成果と解決に向けた方策を発表。